福島県高付加価値産地展開支援事業
高付加価値産地計画

（承認年月日　令和８年１１月１８日）

1　目的

福島県営農再開・高付加価値産地展開支援事業補助金交付等要綱に基づき、県が作成した福島県高付加価値産地展開支援事業実施方針（以下「実施方針」という。）を踏まえ、原子力被災 12 市町村（以下「被災 12 市町村」という。）の営農再開の加速化に向け、マーケットインの発想の下で広域的に生産から加工までが一体となった産地を創出するため、産出額目標、対象とする品目、目指す産地の姿、具体的な取組、役割分担等を高付加価値産地協議会（以下「協議会」という。）の構成員で共有しながら取組を推進する行動計画として、本計画を策定する。

2　目標

実施方針を踏まえ、本計画の４（各部門の取組）に掲げる取組を実施することにより、平成 22 年度の産出額（推定）の 75%である 274 億円を達成させる。

部　門	品目	現状（令和５年度）	令和 12 年度
土地利用型作物	米、大豆、麦等	３３億円	５４億円
園芸作物	野菜、果樹、花き等	５１億円	７９億円
畜産	生乳、乳用牛、肉用牛等	９５億円	１４１億円
合　計		１７９億円	２７４億円

（注）園芸作物にはいも類を含む。

3　取組を実施する産地の範囲

対象地域は、被災 12 市町村内とする。

4　各部門の取組

（１）土地利用型作物

ア　対象品目

米等

イ　目指す産地の姿

○　平坦部を中心とする地域においては、米消費が減少している中でも消費者の生活様式の変化等により需要が拡大している分野をターゲットとして、無菌包装米飯（パックライス）や中食・外食用の米等を実需者に対して長期契約等により安定的に供給する産地を目指す。

○　中山間部においては、有機栽培米等を実需者の求めに応じて長期契約等により安定的に供給する産地を目指す。
○　産地化に当たっては、既存の乾燥・調製・貯蔵施設等の広域的な利用を図りつつ、営農再開の拡大と需要に応じた生産に必要な穀類乾燥調製貯蔵施設等の共同利用施設や集出荷施設の整備を進め、ＧＡＰやＨＡＣＣＰの推進による品質・衛生管理や加工業者の誘致による地域内での付加価値の創出を図る。

ウ　拠点となる事業者の機能

○　生産拡大機能
・実需者との有利な販売条件を形成し、農業者へ魅力ある購入条件を提供する。
・生産に必要な種苗の供給、市町村を越えた集荷や仕入れ等により、農業者が生産に取り組みやすい状況を提供する。
・実需者が求める品種・品質や量を農業者へ提示する。
・米の事前契約、複数年契約等により、農業者と安定的な取引を行う。
○　実需者ニーズ対応機能
・マーケットのニーズがある無菌包装米飯への加工等により、米の販売価値を高め産地の形成につなげる。
・米を広域的に集荷・仕入れる際は、乾燥・調製・貯蔵や温度管理等により、実需者の求めに応じた品質・量を供給する。
・ＧＡＰやＨＡＣＣＰの推進により品質・衛生管理を行い、実需者が求める品質を確保する。

エ　取組内容及び活用するメニュー

○　省力かつ稼げる生産体系構築に向けたモデル実証
・新たな栽培技術及び輪作体系の実証
・普及・啓発推進会議の開催
○　被災地域における人材確保・育成
・新規就農者の確保
・新規就農者の研修機会等の整備
・独立後の新規就農者に対する支援
○　産地協議会の運営・調査・計画策定
・高付加価値産地協議会の運営
・省力かつ儲かる生産体系の構築
・広域的な産地形成を推進するために必要な先進事例の調査

オ　本計画に位置づける拠点施設

拠点施設	施設の概要
農産物処理加工施設	○　集荷、低温保管、搗精、無菌包装米飯製造等

穀類乾燥調製貯蔵施設	○　集荷、乾燥、調製、貯蔵等
共同育苗施設	○　床土・種もみ処理、播種、出芽、緑化・硬化、資材保管等

カ　役割分担

構成員	役　割
農業協同組合 全国農業協同組合連合会 福島県本部	○　既存農業者への情報提供や新規参入者のサポート ○　安定的な取引に向けた実需者との協議や契約締結 ○　実需が求める品種の作付推進 ○　拠点施設となる育苗施設や集出荷・乾燥・貯蔵施設等の整備又は運営
福島県農業協同組合中央会	○　農業協同組合の活動支援及びＪＡグループ内の調整
拠点事業者 （米飯加工業者・卸業者）	○　農業者への魅力ある購入条件の提供 ○　営農再開を見据え、求める品種、品質や量の提示 ○　米の事前契約、複数年契約等の安定的な取引 ○　加工等施設の整備・運営及び加工品の販路確保
市町村	○　既存農業者への情報提供や新規参入者のサポート ○　市町村内の農業者等の事業活用支援（推進事業の要望・事業実施計画の取りまとめ） ○　地域計画の策定・見直し、農地中間管理事業を活用した農地集積 ○　簡易な農地の区画拡大等の小規模基盤整備（他事業を活用）の実施 ○　地域外からの参入者への農業以外の支援制度の情報提供（住居確保等）
福島相双復興推進機構	○　実需者と農業者とのマッチング支援 ○　農地と担い手のマッチング支援 ○　対象品目及び加工品の産出額の把握（協議会事務局として）
うつくしまふくしま農業法人協会	○　県内農業法人に対する被災 12 市町村への農業参入の情報提供
福島県農業振興公社	○　農地中間管理事業を活用した農地集積 ○　就農促進支援
福島イノベーション・コースト構想推進機構	○　企業等の農業参入支援

（県に求める役割）

○　農業者や食品事業者等事業活用支援
○　生産技術等の指導・助言
○　地域計画の策定・見直し支援
○　農地中間管理事業を活用した農地集積
○　地域外からの参入者の探索及びマッチングと就労者の受入体制の調査

（2）園芸作物

ア　対象品目

○　野菜：たまねぎ、ブロッコリー、ねぎ、キャベツ等
○　かんしょ
○　花き：枝物類、トルコギキョウ、コギク、ユーカリ等

イ　目指す産地の姿

【野菜】

○　消費者の食生活の変化等を背景に需要が拡大しているが国内の他の産地が対応できていない加工・業務用野菜等の分野をターゲットとして、地域の気候条件、営農体系を踏まえた品目を実需者等の求めに応じて供給する産地を目指す。
○　産地化に当たっては、加工業者等の誘致等による産地内での加工・貯蔵や点在する経営体からの効率的な集出荷体制の構築等に加え、加工に適した栽培技術の導入、ロットの安定確保など、実需者等の求める形態・時期に応じて周年供給が可能な競争力と収益性の高い産地の形成を目指す。
○　ＧＡＰやＨＡＣＣＰの実践を拡大し、安全・安心な農産物を生産し、信頼される産地を目指す。

【かんしょ】

○　焼き芋、蒸切り干し用、菓子用等をはじめとした商品の需要が拡大傾向にある中で、原料となる加工用かんしょをターゲットとして、実需者等のニーズや用途に応じた品種の導入、病害発生防止に向けた高品質苗の供給、土づくりや栽培管理の徹底による収量確保、鮮度保持技術を取り入れた貯蔵等により計画的に実需者に供給することができる産地を目指す。
○　実需者等と連携し、苗の安定供給や鮮度保持技術を導入した貯蔵等による安定出荷や効率的な集出荷・流通の体制を整備し競争力の高い産地育成を目指す。
○　ＧＡＰやＨＡＣＣＰの実践を拡大し、安全・安心な農産物を生産し、信頼される産地を目指す。

【花き】

○　アレンジメントやいけばなに使用される枝物類について、実需者等の求めに応じた品目・品種をターゲットに、広域に点在する花き生産者に対応した集出荷拠点から市

場までの共同輸送等の流通体制を構築することにより品質保持と低コスト化を図り、国内市場に供給する収益性の高い産地を目指す。

○　産地化に当たっては、栽培技術の向上を図るとともに、既に栽培実績のある夏秋期の品目と枝物類を組み合わせた花きの周年出荷を推進し、収益性の高い産地化を目指す。

ウ　拠点となる事業者の機能

○　生産拡大機能
- ・実需者との有利な販売条件を形成し、農業者にとって魅力ある購入条件を提供する。
- ・生産に必要な種苗の供給、市町村を越えた集荷や仕入れ等により、農業者が生産に取り組みやすい状況を提供する。
- ・実需者が求める品種・品質や量を農業者へ提示する。
- ・農産物の複数年契約などにより、農業者と安定的な取引を行う。

○　実需者ニーズ対応機能
- ・マーケットのニーズに即した形態への加工、貯蔵、荷姿等により、販売価値を高め産地の形成につなげる。
- ・広域的に集荷・仕入れする際は乾燥・調製・貯蔵や温度管理等により、実需者の求めに応じた品質・量を供給する。
- ・ＧＡＰやＨＡＣＣＰの推進により品質・衛生管理を行い、実需者が求める品質を確保する。

エ　取組内容及び活用メニュー

○　リース方式による農業機械等の導入
- ・拠点事業者が整備又は運営する拠点施設に供給する農産物を生産するために必要な農業機械等のリース方式による導入を支援

○　省力かつ稼げる生産体系構築に向けたモデル実証
- ・新たな栽培技術及び輪作体系の実証
- ・普及・啓発推進会議の開催

○　被災地域における人材確保・育成
- ・新規就農者の確保
- ・新規就農者の研修機会等の整備
- ・独立後の新規就農者に対する支援

○　産地協議会の運営・調査・計画策定
- ・高付加価値産地協議会の運営
- ・省力かつ儲かる生産体系の構築
- ・広域的な産地形成を推進するために必要な先進事例の調査

オ　本計画に位置づける拠点施設

拠点施設	施設の概要
集出荷貯蔵施設	○　荷受、選別、調製、計量、出荷・包装、予冷、乾燥、鮮度保持、貯蔵、残渣等の処理等
農産物処理加工施設	○　加工、冷凍加工、荷受、選別、調製、計量、出荷・包装、予冷、乾燥、鮮度保持、貯蔵、残渣等の処理等
共同育苗施設 種子種苗生産関連施設	○　種子種苗生産供給、種子種苗処理調製等

カ　役割分担

構成員	役　割
農業協同組合 全国農業協同組合福島県本部	○　既存農業者への情報提供、新規参入者のサポート ○　安定的な取引に向けた実需者との協議、契約締結 ○　実需者が求める品目の作付け推進 ○　拠点施設となる育苗施設や集出荷・乾燥・貯蔵施設等の運営 ○　対象品目の生産・出荷に必要な種苗や資材等の確保と農業者への提供
福島県農業協同組合中央会	○　農業協同組合の活動支援及びＪＡグループ内の調整
拠点事業者 （食品事業者等）	○　農業者への魅力ある購入条件の提供 ○　営農再開を見据え、求める品種や品質、量の提示 ○　農産物の複数年契約など安定的な取引 ○　拠点施設となる加工等施設の整備・運営及び加工品の販路確保
市町村	○　既存農業者への情報提供 ○　市町村内の農業者等の事業活用支援（推進事業の要望・事業実施計画の取りまとめ） ○　地域計画の策定・見直し、農地中間管理事業を活用した農地集積 ○　農地の排水対策等の小規模基盤整備（他事業を活用）の実施 ○　地域外からの参入者への農業以外の支援制度の情報提供（住居確保等）
福島相双復興推進機構	○　実需者と農業者とのマッチング支援 ○　農地と担い手のマッチング支援 ○　対象品目及び加工品の産出額の把握

うつくしまふくしま農業法人協会	○　県内農業法人に対する被災 12 市町村への農業参入の情報提供
福島県農業振興公社	○　農地中間管理事業を活用した農地集積 ○　就農促進支援
福島イノベーション・コースト構想推進機構	○　企業等の農業参入支援

（県に求める役割）

○　農業者や食品事業者等の事業活用支援
○　対象品目の作付推進
○　生産技術の指導・助言
○　地域計画の策定・見直し支援
○　農地中間管理事業を活用した農地集積
○　地域外からの参入者の探索及びマッチング、就労者の受け入れ体制の調査

（3）畜産

ア　対象畜種等

○　乳用牛、肉用繁殖雌牛等

イ　目指す産地の姿

○　酪農、肉用牛については、企業等の新たな担い手の参入、ＩＣＴや機械等の導入による省力化や高能力牛（受精卵を含む）の導入による遺伝的改良に加えて、大規模な酪農牧場や肉用牛繁殖施設等を整備し生産基盤の強化を図り、生乳生産や被災 12 市町村内への素牛の供給拠点とすることにより、大規模牧場を核とした肉用牛の地域内一貫生産体制を構築した産地を目指す。
○　乳用牛や肉用牛の増頭等を進めるためには、自給飼料の確保とその生産コストの低減等を進めることが必要不可欠である。飼料生産を担うコントラクターの育成、飼料生産・収穫調製機械や優良品種の導入を推進することで、被災 12 市町村内における自給飼料の安定的かつ効率的な供給体制を構築するとともに、酪農牧場や肉用牛繁殖施設など拠点施設で発生する家畜排せつ物については、良質堆肥として地域内の農地へ還元する産地を目指す。
○　畜産ＧＡＰや農場ＨＡＣＣＰの導入を推進し、信頼される畜産産地の育成を目指す。

ウ　拠点となる事業者の機能

○　種畜供給等機能

（種畜供給機能）

・被災 12 市町村で畜産を再開・規模拡大する畜産農業者に対して、遺伝的資質の優れた素牛等の高品質な種畜等を供給する。

（飼料生産・供給機能）
・被災 12 市町村で畜産を再開・規模拡大する畜産農業者に対して高品質な飼料を生産・供給する。
（堆肥生産・供給機能）
・被災 12 市町村の農業者に対して高品質な堆肥を生産・供給する。

エ　取組内容及び活用するメニュー

○　省力かつ稼げる生産体系構築に向けたモデル実証
・普及・啓発推進会議の開催
○　被災地域における人材確保・育成
・新規就農者の確保
・新規就農者の研修機会等の整備
・独立後の新規就農者に対する支援
○　産地協議会の運営・調査・計画策定
・高付加価値産地協議会の運営
・省力かつ儲かる生産体系の構築
・広域的な産地形成を推進するために必要な先進事例の調査

オ　本計画に位置づける拠点施設

拠点施設	施設の概要
家畜飼養管理施設	○　種畜等の供給 ・酪農施設（搾乳牛舎、搾乳施設、育成牛舎等） ・肉用牛施設（繁殖雌牛用牛舎、分娩用牛舎、子牛哺育・育成牛舎、肥育牛舎等）
家畜排せつ物処理施設	○　良質堆肥の生産・供給 ・堆肥舎、堆肥発酵施設、乾燥施設、堆肥調整保管施設、副資材保管庫、脱臭施設等
自給飼料関連施設	○　自給飼料の生産・供給 ・自給飼料調製・保管施設、飼料原料保管施設、混合飼料等調製・保管・供給施設等

カ　役割分担

構成員	役　割
農業協同組合	○　畜産の生産指導・助言 ○　被災 12 市町村の農業者が生産した初妊牛や肉用子牛等の家畜の販売 ○　被災 12 市町村の農業者が生産した生乳の販売、飼料の供給

	○　被災 12 市町村の農業者への優良な種畜の供給 ○　堆肥の流通に向けた耕種農家とのマッチング
全国農業協同組合連合会福島県本部	○　畜産の生産指導・助言 ○　被災 12 市町村の農業者が生産した初妊牛や肉用子牛等の家畜の販売 ○　被災 12 市町村の農業者が生産した生乳の販売や飼料の供給 ○　被災 12 市町村の農業者への優良な種畜の供給 ○　和牛の登録業務 ○　堆肥の流通に向けた耕種農家とのマッチング ○　コントラクターの育成支援
福島県農業協同組合中央会	○　農業協同組合の指導・調整
福島県酪農業協同組合	○　酪農の生産指導・助言 ○　被災 12 市町村の農業者が生産した初妊牛・子牛等の家畜の販売 ○　被災 12 市町村の農業者が生産した生乳の販売や飼料の供給 ○　被災 12 市町村の農業者への優良な種畜の供給 ○　堆肥の流通に向けた耕種農家とのマッチング ○　コントラクターの育成支援
市町村	○　既存農業者への情報提供や新規参入者のサポート ○　市町村内の農業者等の事業活用支援（事業の要望・事業実施計画の取りまとめ） ○　堆肥の流通に向けた耕種農家とのマッチング ○　地域計画の策定・見直し、農地中間管理事業を活用した農地集積 ○　地域外からの企業や参入者への農業以外の支援制度の情報提供（住居確保等）
福島相双復興推進機構	○　農地と担い手のマッチング支援 ○　対象品目及び加工品の産出額の把握（協議会事務局として）
うつくしまふくしま農業法人協会	○　県内農業法人への情報提供
福島県農業振興公社	○　農地中間管理事業を活用した農地集積 ○　就農促進支援
福島イノベーション・コースト構想推進機構	○　企業等の農業参入支援

（県に求める役割）

○　畜産の生産の指導・助言
○　事業の活用推進
○　コントラクターの育成支援
○　地域計画の策定・見直し支援
○　良質堆肥の流通促進・マッチング支援
○　農地中間管理事業を活用した農地集積
○　地域外からの参入者の探索及びマッチング、就労者の受け入れ体制の調査